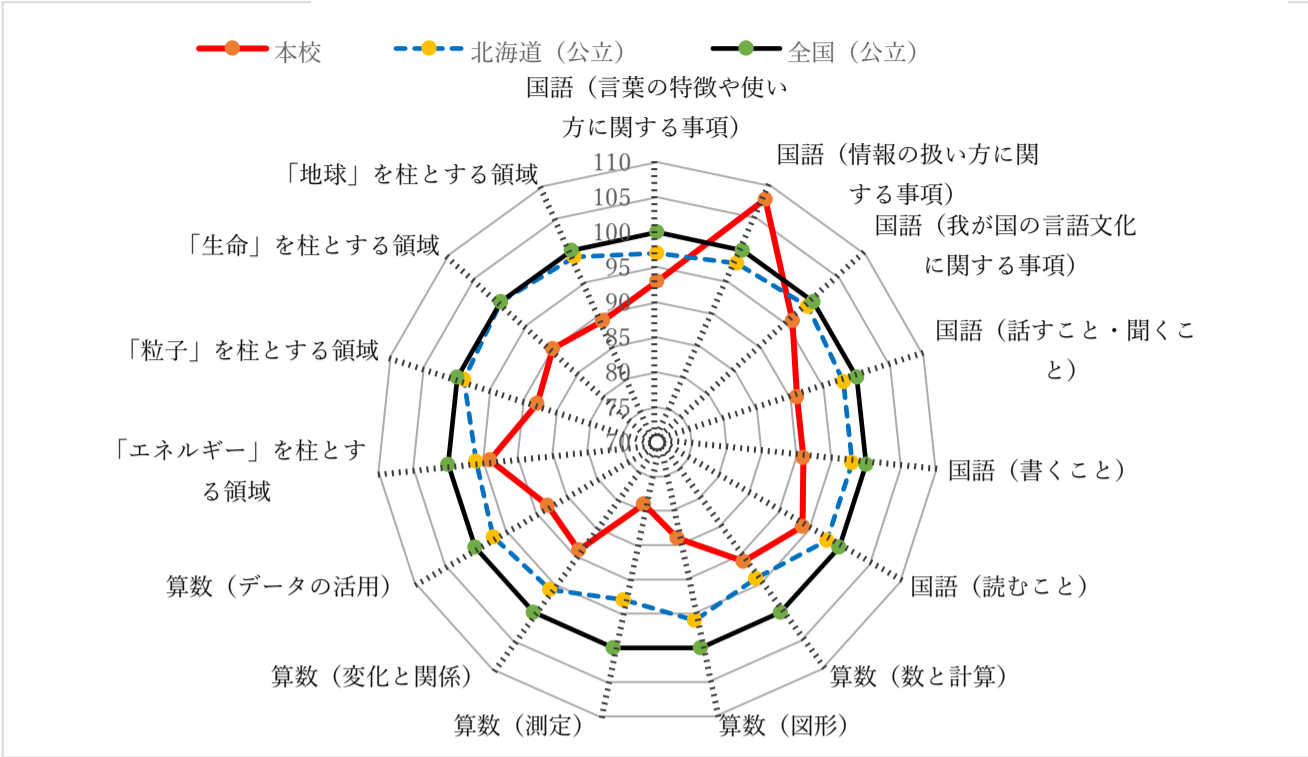


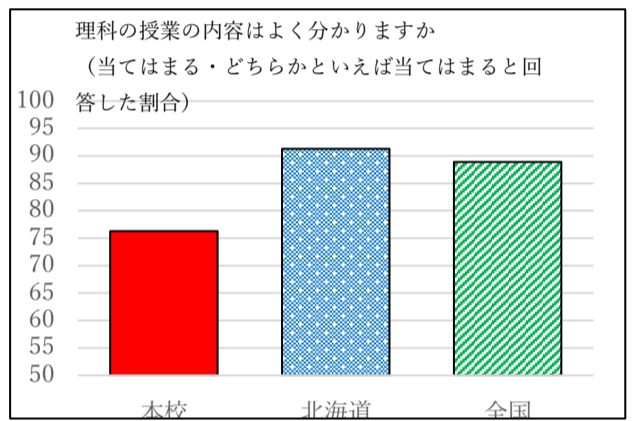
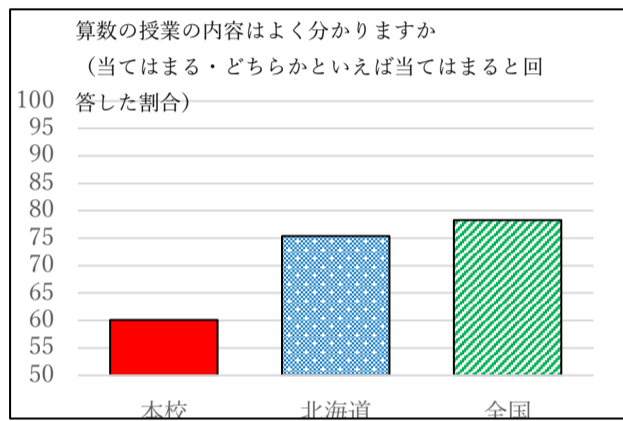
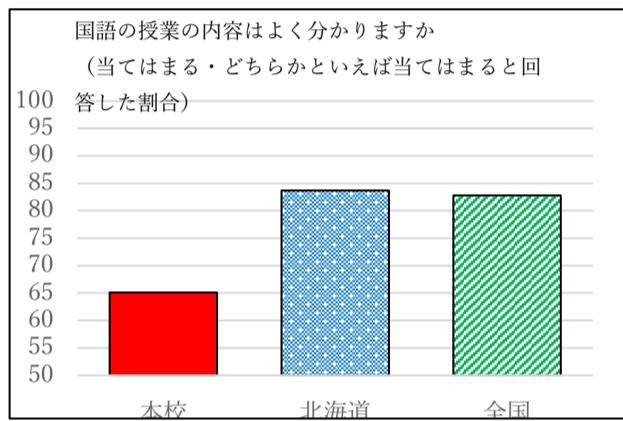
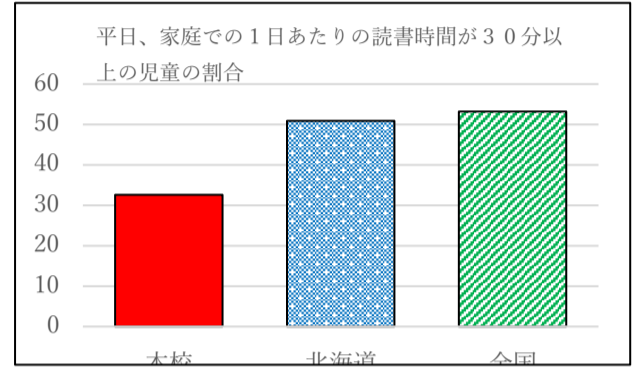
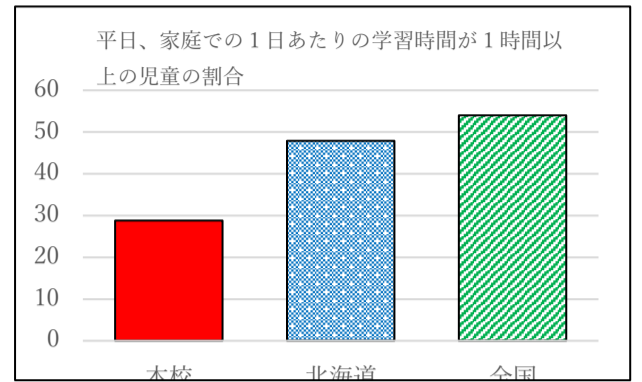
令和7年度全国学力・学習状況調査の結果分析について(帯広市立緑丘小学校)

【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び本校の状況をレーダーチャートで示したものの



【質問紙調査】



	平均正答率	成果	課題
教科	国語 全道・全国をやや下回る	○情報の扱い方に関する事項(情報と情報との関係付けの仕方)で全国平均を上回った。 ○「文章全体の構成を捉えて要旨を把握する問題」が全国平均を上回った。	●3分野全てで全国平均を下回った。 ●「内容のまとめりや段落相互の関係を考える問題」「必要な情報を文章から読み取り、条件に合わせて書く問題」で全国平均を大きく下回った。
	算数 全道・全国を大きく下回る	○「異分母の分数の加法の計算をすることができるかどうかをみる問題」が全国平均を上回った。	●5分野全てで全国平均を下回った。特に「測定(面積、体積、重さなど)」の分野は全国平均を大きく下回った。 ●「簡単な表から条件に合った項目を選ぶ問題」「はかりの目盛りをよむ問題」で全国平均を大きく下回った。
	理科 全道・全国をやや下回る	○「乾電池のつなぎ方について、直列つなぎに関する知識が身に付いているかどうかをみる問題」「顕微鏡を操作し、適切な像にするための技能がみについているかどうかをみる問題」が全国平均を上回った。	●4領域全てで全国平均を下回った。 ●「【結果】や【問題に対するまとめ】を基に他条件での結果を予想して表現する問題」「ヘチマの花のつくりや受粉についての問題」で全国平均を大きく下回った。
児童質問紙		○「将来の夢や目標をもっている」と回答した児童の割合が全国平均を上回った。 ○「5年生までに受けた授業でPC・タブレットなどのICT機器をほぼ毎日受けた」と回答した児童の割合が全国平均を上回った。	●1日の家庭学習の時間が1時間以上の児童の割合が全国平均を大きく下回った。 ●1日の読書時間が30分以上の児童の割合が全国平均の大きく下回った。

【今後本校の取組】

- ◎子ども達が主体的に学ぶことができるよう、日々の授業を工夫します。
- ◎算数においては、少人数指導や複数教員での指導を継続し、きめ細やかな指導を行っていきます。
- ◎漢字ドリルや算数ドリル、タブレットドリルなどを活用し、基礎・基本の習得を徹底していきます。
- ◎学習の土台づくりのために学習規律「学びのやくそく」の指導を徹底します。
- ◎学習に限らず、何事にも最後までやり遂げる日常の指導を大切にします。
- ◎全校、足並みの揃った指導を心掛け、教職員間のコミュニケーションを大切にしていきます。

【ご家庭にお願いしたいこと】

- ◎「家庭学習で学力アップ」を参考に、家庭学習の習慣化にむけ、ご家庭でのご協力を引き続きお願いします。
- ◎目標をもって、やり抜くことをご家庭でも意識して、お子様へお声かけください。
- ◎1日のゲームを行う時間や動画を視聴する時間、スマートフォン等の利用時間については、家庭内できまりごと確実に守るようご指導ください。
- ◎様々な本に出会わせたり、低学年のお子さんについては読み聞かせを行ったりするなど、本に親しむことができるような取組へのご協力をお願いします。